

令和7年6月吉日

日本 K-ABC アセスメント学会

第27回大会（広島・福山大会）第2号通信

主催 中国地区 K-ABC 研究会
大会長 伊澤 幸洋（福山市立大学）
事務局長 吉田 耕平（福山市立大学）

この度、日本 K-ABC アセスメント学会第27回大会を広島県福山市にて、下記の要領で開催させていただきますことになりました。ご多用中とは存じますが、参加くださいますようお願い申し上げます。

1. 日 時 令和7年8月23日（土）～8月24日（日）
2. 会 場 福山市立大学
3. 後 援 日本 K-ABC アセスメント学会
4. 大会テーマ 『KABC-II が導く心理アセスメントから支援法立案への道筋』
5. 主な内容
(1) 大会日程

8月23日（土）		8月24日（日）	
		9:00	受付開始
9:30	受付開始		
9:55～10:00	開会挨拶	9:30～10:20	学会総会
10:00～10:40	基調講演 「日本版 KABC-II における 臨床的視点からの新クラス分析」 服部環先生（法政大学）	10:30～11:30	教育講演Ⅱ（オンライン） 「子どもの言語の問題 発達性言語症（DLD）のモデル」 田中裕美子先生（大阪芸術大学）
10:40～11:20	会長講演 「KABC-II からみた言語発達の諸相」 伊澤幸洋（福山市立大学）		
11:30～12:30	教育講演Ⅰ 「LCSA による学齢児の言語アセスメント： KABC-II との併用により 深まる児童の理解」 大伴潔先生（東京学芸大学）	11:30～12:30	昼食 総務委員会，研修委員会，編集委員会， 検査者・講師資格認定委員会
12:30～13:30	昼食・地域研究会交流会		
13:30～14:30	記念講演 「臨床医学から考える学習障害」 岡牧郎先生（国立成育医療研究センター）	12:30～14:30	研究発表Ⅱ（3室にて実施） 2演題×3室 計6演題
14:50～16:50	研究発表Ⅰ（4室にて実施） 2演題×4室 計8演題	14:50～16:30	シンポジウム 「KABC-II アセスメントから支援法立案への道筋」 発表 東原文子先生（聖徳大学） 星井純子先生（東洋大学） 盛永政和先生 （大和大学白鳳短期大学部） 指定討論：大六一志先生（公認心理師）
		16:30	閉会
18:30～20:30	情報交換会		

- (2) 基調講演 8月23日(土) 10:00~10:40
「日本版 KABC-II における臨床的視点からの新クラスター分析」
講師：服部 環 先生(法政大学)
司会：青山 眞二先生(北海道教育大学)
- (3) 会長講演 8月23日(土) 10:40~11:20
「KABC-II からみた言語発達の諸相；語彙尺度下位検査の有用性」
講師：伊澤 幸洋先生(福山市立大学)
司会：三浦 光哉先生(聖和学園短期大学)
- (4) 教育講演 I 8月23日(土) 11:30~12:30
「LCSA による学齢児の言語アセスメント；
KABC-II との併用により深まる児童の理解」
講師：大伴 潔先生(東京学芸大学)
司会：小林 玄先生(東京学芸大学)
- (5) 記念講演 8月23日(土) 13:30~14:30
「臨床医学から考える学習障害」
講師：岡 牧郎先生(国立成育医療研究センター)
司会：荻野竜也先生(福山こども発達支援センター)

(6) 研究発表 I 8月23日(土) 14:50~16:50

I-A (中A 講義室) 座長： 東原文子先生 熊上 崇先生	発表① 14:50~15:40	同時処理が有意に高い漢字の読み書きが困難な学習障害児への学習支援： 大学相談室における個別支援の経過 ○大西正二(帝京科学大学)、熊谷恵子(筑波大学)
	発表② 16:00~16:50	書くことを苦手とする学習尺度が低い小学5年生への読み外と漢字学習の 取組；計画尺度と理解語彙の高さを活かした通級における指導の工夫 ○戸高究(延岡市立恒富小学校)、戸高翼(九州医療科学大学)
I-B (中B 講義室) 座長： 三浦光哉先生 永田真吾先生	発表③ 14:50~15:40	“めんどくさい”を口癖にする中学2年男子の変容；KABC-II の同時尺 度と WISC-V の視空間指標の高さに着目したチームによる支援・指導 ○星川裕美(山形大学附属中学校)、三浦光哉(聖和学園短期大学)、 川村修弘(山形大学教職大学院)
	発表④ 16:00~16:50	対人関係に困難のある視覚障害生徒への読み外と学校と連携した支援 ○飯塚朱里(筑波大学)、藤井七瀬(桜花学園大学)、小田原真弓(早稲田 大学)、荘司さやか(筑波大学)、熊谷恵子(筑波大学)
I-C (中C 講義室) 座長： 熊谷恵子先生 盛永政和先生	発表⑤ 14:50~15:40	友人関係を継続することが苦手な中学生への継次尺度と文脈理解の強さを 活かしたソーシャルスキルの指導 ○荘司さやか(筑波大学)、飯塚朱里(筑波大学)、小田原真弓(早稲田大 学)、藤井七瀬(桜花学園大学)、佐藤亮太郎(東京未来大学)、八重田淳(筑 波大学)、熊谷恵子(筑波大学)
	発表⑥ 16:00~16:50	コミュニケーションに課題が見られ、すぐに泣いてしまう A 児 ○松本竜彦(大阪府公立小学校)

I-D (中D講義室) 座長： 服部 環先生 青山眞二先生	発表⑦ 14:50~15:40	継次尺度が低く不器用さもある境界知能の子どもの九九指導；有効な九九カードの検討 ○山本ゆう（松本大学）、熊谷恵子（筑波大学）
	発表⑧ 16:00~16:50	特別支援学級に在籍する小5児童への言語能力を活かした算数指導；関心のある日常言語を活用したかけ算九九の習得に向けて ○大竹沙矢佳（戸沢村立戸沢学園）、三浦光哉（聖和学園短期大学）

(7) 教育講演Ⅱ 8月24日(日) 10:30~11:30

「子どもの言語の問題；発達性言語症（DLD）のプロフィール」

講師：田中裕美子先生(大阪芸術大学)

司会：下妻 玄典先生(東広島市役所教育委員会)

(8) 研究発表Ⅱ 8月24日(日) 12:30~14:30

II-A (中B講義室) 座長： 小林 玄先生 伊澤幸洋先生	発表⑨ 12:30~13:20	同時処理優位のASD・ADHD女子中学生に対する支援実践；自己理解と合理的配慮の導入を通して ○赤間弘治（公立黒川病院）、三浦光哉（聖和学園短期大学）、川村修弘（山形大学）
	発表⑩ 13:40~14:30	自閉スペクトラム症のある中学生に対する同時尺度の高さを活用した障害特性の説明 ○井崎基博（熊本保健科学大学）
II-B (中C講義室) 座長： 山下公司先生 石隈利紀先生	発表⑪ 12:30~13:20	知的障がい学級の外国籍児童の事例；外国籍児童のアセスメントの結果をもとにした特性に応じた言語指導のケース報告 ○曾我部法子（可児市立土田小学校）、澤野綾（可児市立今渡北小学校）
	発表⑫ 13:40~14:30	流動性推理が弱く結晶性能力が強い、限局性学習症のある中学生に対する文章読解支援 ○永田真吾（山梨大学）、雨宮笑菜（甲州市立塩山北小学校）
II-C (中D講義室) 座長： 藤田和弘先生 星井純子先生	発表⑬ 12:30~13:20	知的発達の遅れを伴う自閉症スペクトラム幼児の就学前指導 ○濱野よしの（徳島県南部地域 発達・療育相談員）
	発表⑭ 13:40~14:30	軽度知的障害の小学生に対するKABC-II検査実施後の情報提供；児童発達支援センターの取り組み ○吉村知佐子（高知リハビリテーション専門職大学）、中平結衣（児童発達支援センターとさっちくらぶ）、青木俊仁（高知リハビリテーション専門職大学）、光内梨佐（高知リハビリテーション専門職大学）、伊澤幸洋（福山市立大学）

(9) シンポジウム 8月24日(日) 14:50~16:30

「KABC-IIが導く心理アセスメントから支援法立案への道筋」

シンポジスト

児童期（低学年）の事例：星井純子先生(東洋大学)

児童期（高学年）の事例：東原文子先生(聖徳大学)

青年期（中学生）の事例：盛永政和先生(大和大学白鳳短期大学部)

指定討論者：大六一志先生(公認心理師)

司 会：熊谷恵子先生(筑波大学)

6. 参加申込

(1)参加申込方法；学会ホームページにある専用申し込みフォームからお申込ください。
<https://www.k-abc.jp/about/research/>
フォームにしたがって必要事項を入力してください。

(2) 参加申込の締め切り

令和7年7月25日(金)

*大会参加費の振込完了をもって参加の受付完了といたします。

(3) 大会参加費

	予 約	当 日	抄 録 集
正会員	7,000 円	8,000 円	あり(当日受付にてお渡しします)
一般(非会員)	8,000 円	9,000 円	あり(当日受付にてお渡しします)
学生・院生	5,000 円	6,000 円	あり(当日受付にてお渡しします)

- ・学会員の方は、指定の銀行口座に合計金額をご確認の上ご入金下さい。
- ・別途、抄録集のみを購入される場合は、1部2,000円(税込)となります。
事務局へメールにてお申込ください。
- ・郵送を希望される場合は、大会終了後に着払いで取り扱いいたします。

7. 情報交換会(懇親会)

(1)日時・場所

8月23日(土)18:30~20:30・場所：ふなまちベイホール

住所：福山市船町4-1(福山駅徒歩5分) 電話：084-931-3505

(2)参加費 7,000円(要：事前申し込み)

8. 宿泊について

福山大会の事務局では、宿泊等の斡旋については行いません。各自でご手配ください。

9. 昼食について(弁当の事前申込)

2日間とも弁当の事前申込を受け付けます。お茶付きで1,000円です。

参加申込み時、一緒に申込をお願いいたします。

付近には、コンビニはありますが、飲食店はございません。

10. 大会に関するお問い合わせ

日本K-ABC アセスメント学会 第27回大会(広島・福山大会)実行委員会
事務局 福山市立大学教育学部児童教育学科 伊澤幸洋 宛
TEL：084-999-1084 e-mail：y-izawa@fcu.ac.jp

11. 会場へのアクセス

自家用車：山陽自動車道 福山東ICから15~20分

タクシー：福山駅(南口)より約10分(1,200円程度)

バ ス：福山駅(南口)2番乗り場 鋼管病院行き「福山市立大学」下車(170円)

* 土日は「福山市立大学」経由なし 「手城入口」下車 徒歩2分

大会開催に合わせて、朝夕に臨時バスの運行を予定しています。

12. その他

- ・大学近接地に外来者駐車場があります。
- ・会場にはクロークをご用意しております。
- ・本大会は、学校心理士、S.E.N.Sの資格ポイント研修会として申請します。
- ・参加費は、下記の口座にご入金ください。

広島銀行 福山営業本部 普通口座

口座番号：3801790

口座名称：第27回日本K-ABCアセスメント学会実行委員会